

平成28年度・後期

#08 生きた教科書「でんぐりがえしプロジェクト」

逆転の手法で社会を変えた人々に学ぶ

(医療福祉ジャーナリズム特論「現場に学ぶ医療福祉倫理」)

首から下が動かない身で ITで働く仕事を仲間のために作りだした日々 そして、突然



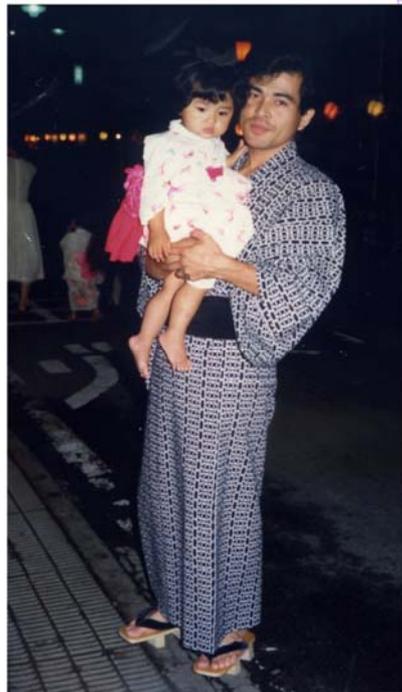
特定非営利活動法人

バーチャルメディア工房ぎふ

上村 数洋



こんな時も . . .

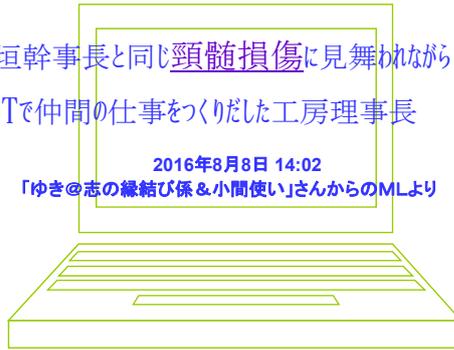




首から下が動かない身で

★ 谷垣幹事長と同じ頸髄損傷に見舞われながら
ITで仲間の仕事をつくりだした工房理事長

2016年8月8日 14:02
「ゆき@志の縁結び係&小間使い」さんからのMLより



受 傷

1981. 12. 1.



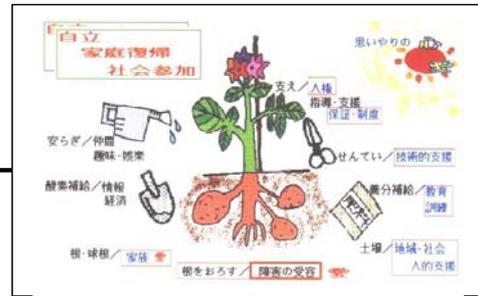
3年保つてば・・・



谷垣前幹事長 頑張っ！！



私を支えた3つの宝物(要因)



I. 家族の愛

II. 支援技術との出会い

III. 人との出会い

受傷 → 断絶期 → 葛藤期 → 再構築期 → 戸惑い・混迷期 →

急性期医療 → 医療リハ → 社会制度 → 教育・訓練 → 支援技術 →

I. 家族の愛に支えられて



生きてて
良かった!



Ⅱ. 支援技術との出会い

それは・・・



⇔ ECS ⇔

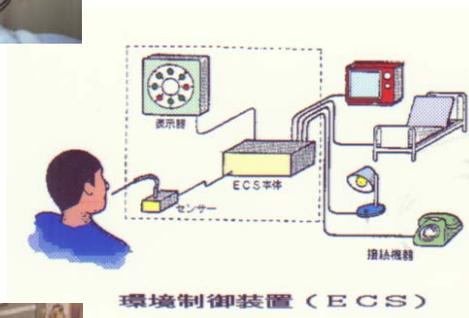


Dr. の言葉の中に・・・

Ⅱ. 支援技術との出会い ①



呼吸スイッチ操作



居室(ベッド周り)



来客への対応



電話 (NTTふれあいS)



メモ録用ラジカセ

Ⅱ. 支援技術との出会い ②



ワープロ専用機 & 小型キーボード



KBマウスエミュレーター



自称「賞金稼ぎ」? 当時の成果物

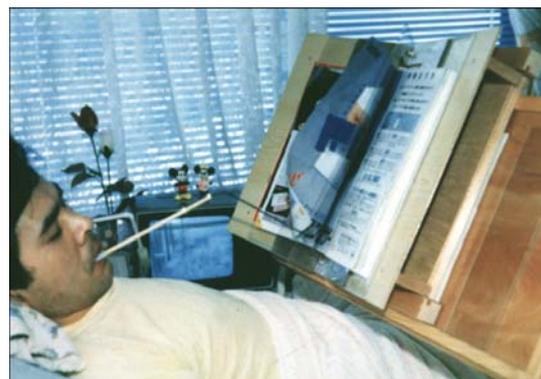
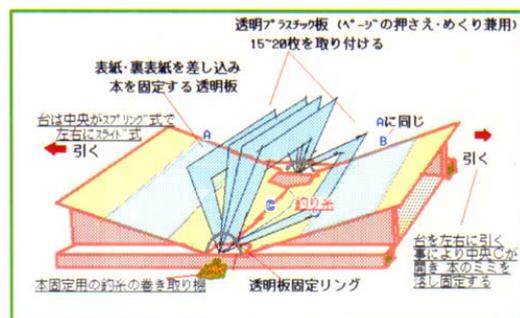
1993. 3. 「国連・障害者の10年」最終年記念
「障害者の主張と自立・更生事例集」等の論文募集で
厚生大臣賞受賞



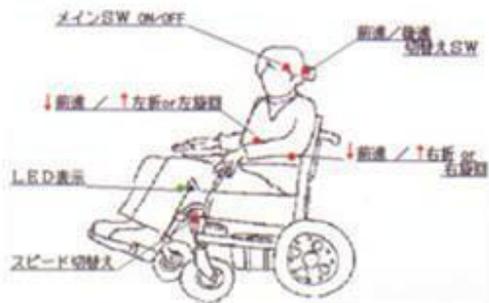
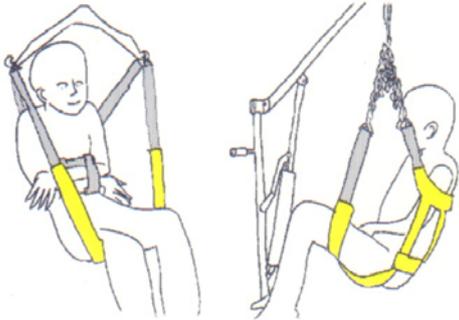
娘の
夏休みの工作作り
のお手伝い?



パソコンが使える様になったことで・・・



パソコンが使える様になったことで・・・



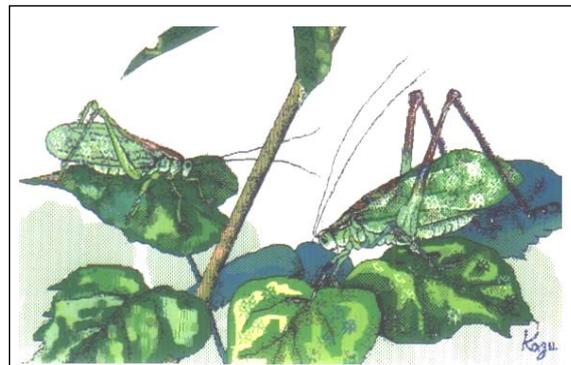
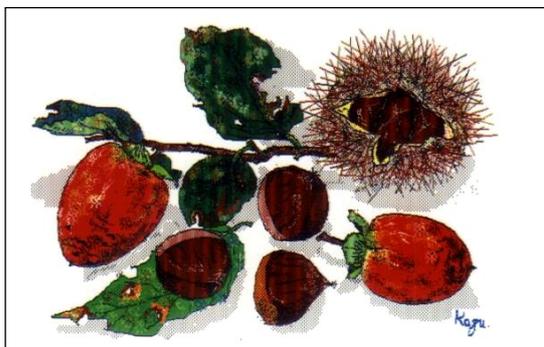
趣味を取り戻す



出来る喜びを伝えるために・・・



出来る喜びを伝えるために・・・



新たな出会いと希望



出来る喜びを伝えるために・・・

自分にも出来ることがある

||

生きる自信！！



Ⅲ. 人との出会い

日本リハビリテーション工学協会
第1回 カンファレンスより参加・発表 : 1986



当事者の立場より発表



人との出会い



情報や機器との出会い

Ⅲ. 人との出会い



研修の場への参加



知事とのTV対談



Ⅲ. 人との出会い



平成患者学シンポジウム(朝日新聞社主催)

「病んでも美しく、輝いて生きるために」1995年1月



岐阜でご講演も・・・

Ⅲ. 人との出会い

1991年



日米障害者会議(米セントルイス)への参加と発表



八代元国會議員/団長

People first

Ⅲ. 人との出会い



Ⅲ. 人との出会い

北欧視察 (スウェーデン)



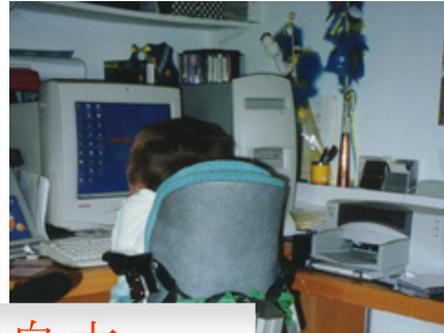
ハーダー



エンター

Ⅲ. 人との出会い

北欧視察(スウェーデン)



同じ屋根の下での自立

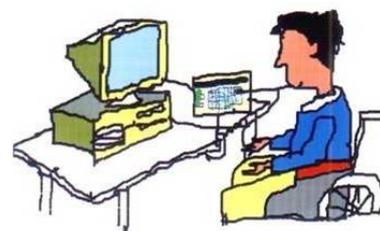


クリスチャン・スワード 宅 訪問



I Tで働く仕事を

仲間のためにつくりだした日々



重度障害者からの「就労」を望む声

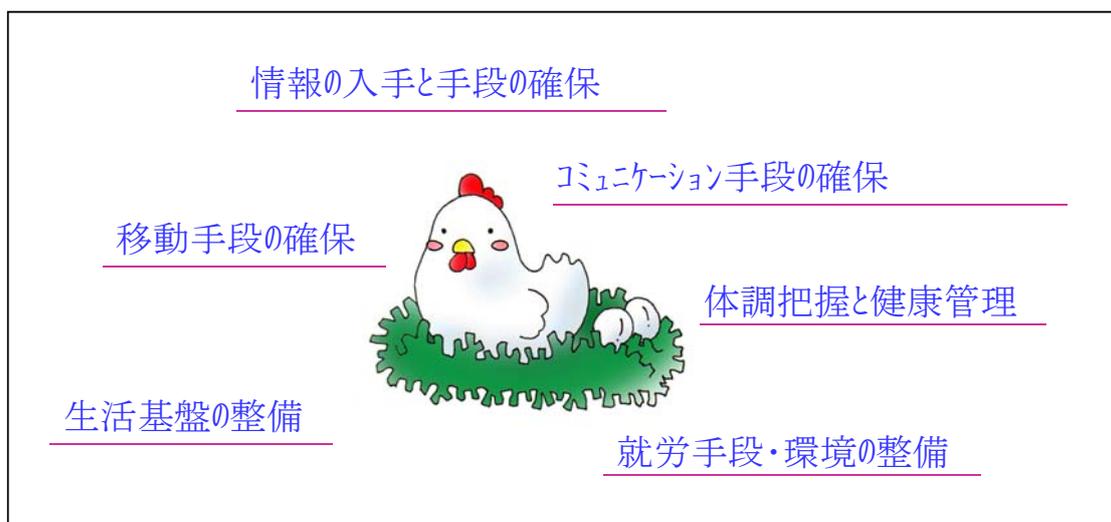


見えない所での努力



「就労」を望む声

1. 重度障害者が職業的自立を考えるとき



理解 信頼 協力

2. 就労を目指す前に必要な課題の解決に向けて

① 就労に向けての勉強会やセミナーの開催



② 「在宅就労ネットワーク研究会」の立ち上げ



理解と協力が得られず

出来ることから

夢の実現を目指して



声が聞こえたのか！？



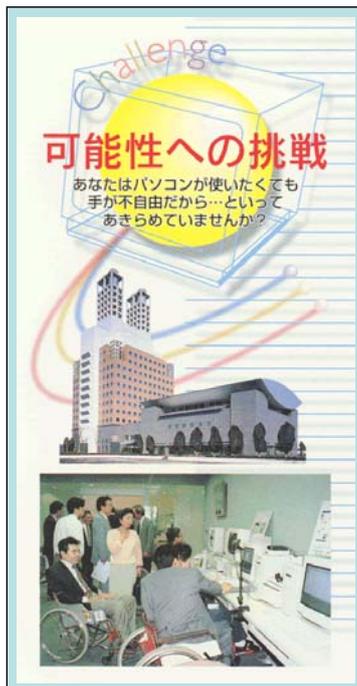
障害をもつ人も
働けるようになってもらい
税金を払ってもらうように・・・

その為に必要な支援は・・・

仕事を取り戻す

1. 障害者の社会参加を支援する

福祉メディアステーション



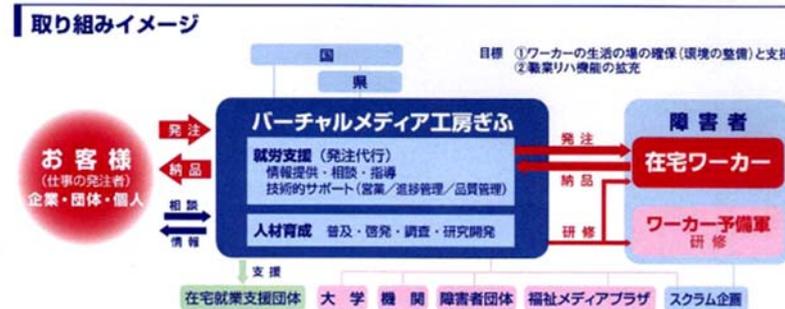
2. 重度障害者の在宅就労支援をめざして

開設・・・・・・・・・・1998

法人化・・・・・・・・・・2004

厚生労働大臣登録による

「在宅就業支援団体」・・・2006



取り組み業務の紹介

① WEBサイトの構築

- ・ホームページの企画からデザイン・制作
- ・インタラクティブなWEBサイトの構築
- ・アクセシブルなホームページの作成
- ・ホームページのアクセシビリティチェック・修正

② 各種印刷物制作

- ・会報・冊子・チラシ・ポスター・カタログなどの企画・デザインから印刷まで
- ・少量印刷物の作成
- ・発送業務代行

③ 電算入力業務・記録作成

- ・データ入力・加工・集計業務
- ・テープ起こし・会議録・要約作成

④ ソフトウェア開発

- ・業務データベースの開発・メンテナンス
- ・CGI・Flash等、WEB関連プログラム作成

⑤ ネットワーク構築等

- ・インターネット・イントラネットサーバーの構築・運用・管理導入のためのコンサルティング
- ・コンピューター・周辺機器などのセットアップサービス

⑥ 人材育成・研修

- ・IT関連講習会の企画・運営講師の派遣
- ・IT関連検定試験・資格試験の対策講座
- ・障害者向け講習会個別講習



取り組みの紹介 2-1



取り組みの紹介 2-2

基本テーマ

重い障害を持つ人の生活の支援を考える
就労のバリアフリーを考える



取り組みの紹介 2-3

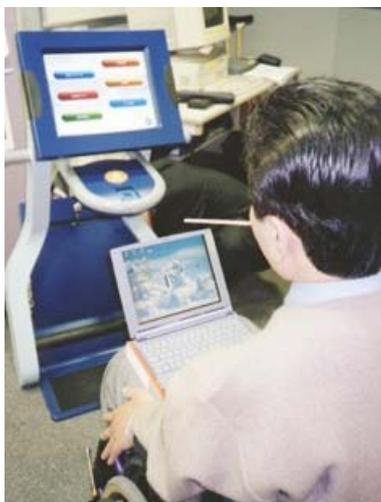
課題解決への模索

障害児の未来をひらく



取り組みの紹介 2-4

IT環境のバリアフリー化に向けて

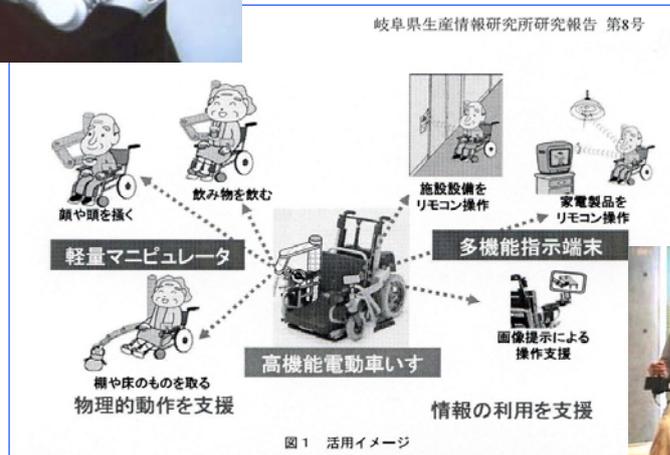


PC・携帯電話 etc. のバリアフリー化実証実験

次世代型環境制御装置の開発

取り組みの紹介 2-5

障害(児)者の QOL の向上



障害(児)者の QOL の向上



仕事を離れて



野外でバーベキューを...



VM工房ぎふ・ギターバンド「The Only Ones」



SJ夏祭り...

震災を風化させないために

私たちに出来ることは?

障害者ら10人の人気曲を演奏
大垣でライブ
県内の身体障害者らでつくる音楽グループ「ザ・オンリーワンズ」のチャリティーライブが三日、大垣市林町のアクアウォーク大垣で開かれた。写真。同グループは、同市ボードで「明日があるさ」の弾き語りとキーボードで「明日があるさ」の人気曲を演奏。約た。(志村拓)

の障害者就業支援団体「バーチャルメディア工房ぎふ」が二〇〇五年に結成。事故で手足に障害を負ったメンバーが、可児市のメーカーが開発した四弦ギターを使い、活動を続けている。この日は、十人が七十人の観客から手拍子も起こり、メンバーは「多くの人に、元気を届けたい」と話していた。



社会参加を目指す中で



登録ワーカー(在宅就業障害者)紹介

頑張ってます!



理解を得るために
打って出る！



未来は
僕らの手の中に



福祉工房「Kid's Dream」の取り組み

オープン時



現在



障害児(者) 相談コーナーの開設



仕事と生甲斐

福祉工房「Kid's Dream」の取り組み-2



相談の受付と訓練・指導



福祉セミナー等の開催



福祉機器展

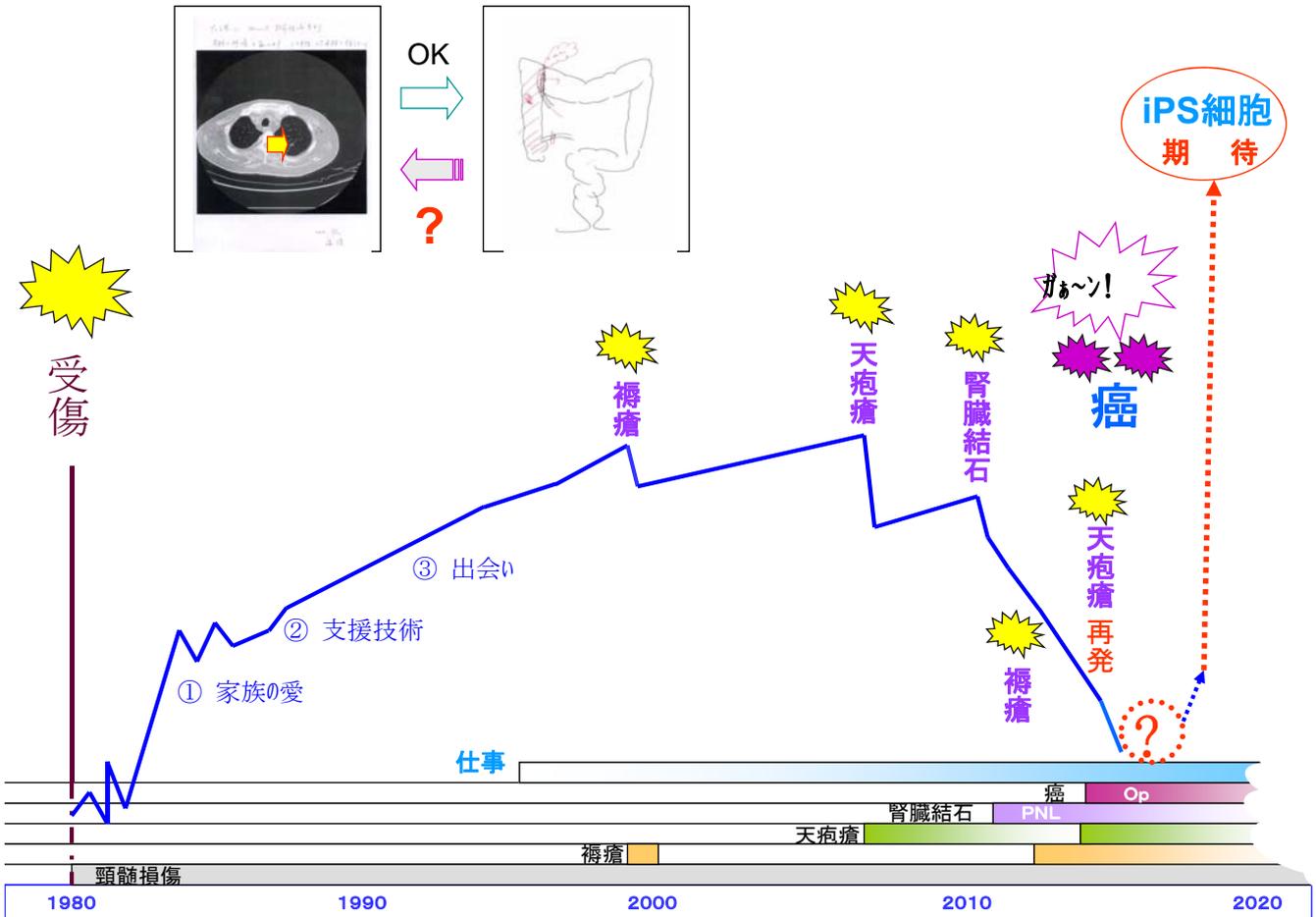
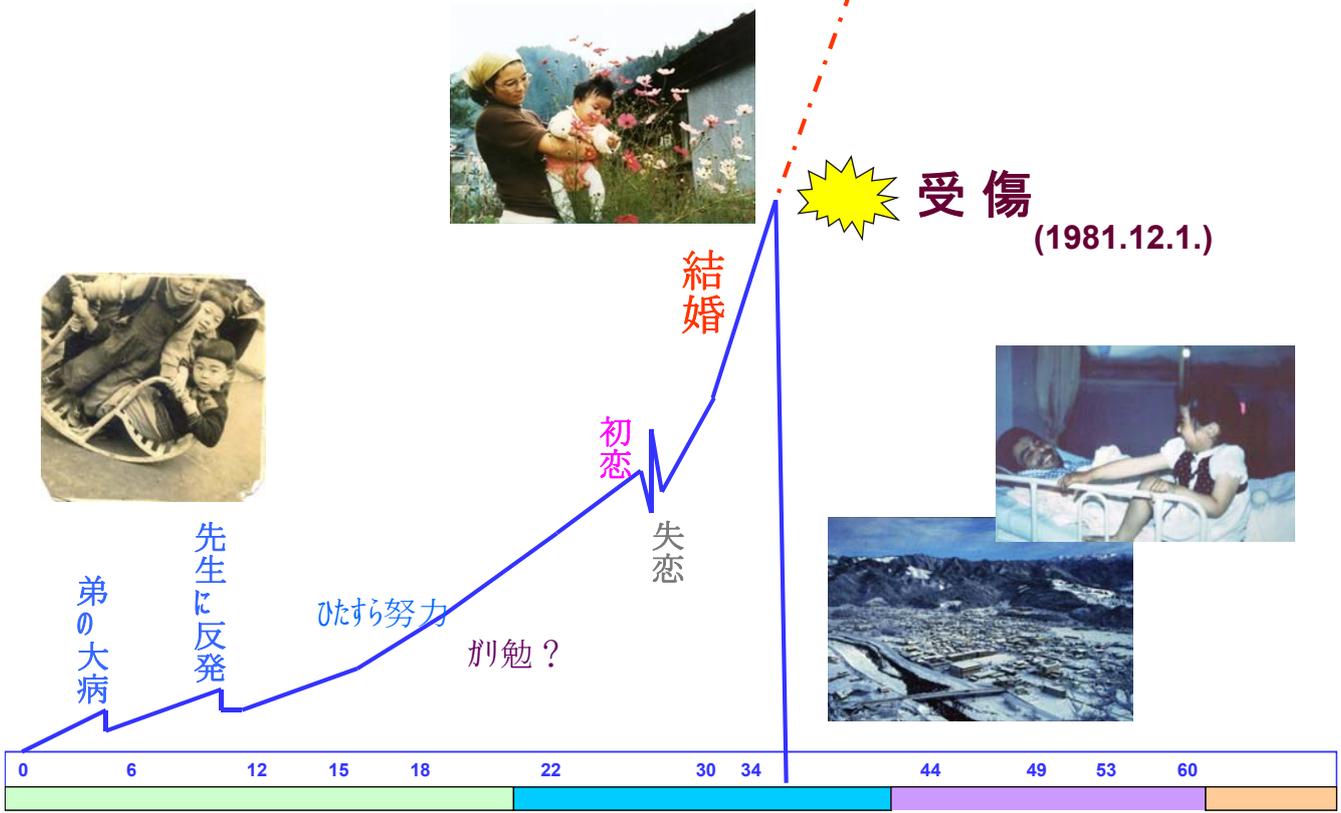


知的障害児の相談
及び職場体験実習先のお世話



そして、突然に

歩んだ道をふり返る . . .



受傷当初

① 障害者の社会参加をはばむもの

- I. 人と目と心(認識・理解不足と偏見)
- II. ハード面の整備の遅れ
- III. 社会制度・システムの遅れ

② 障害者が抱える問題点・課題

- I. 情報の不足
- II. 介護・介助の不安
- III. 交通アクセスの問題
- IV. 就労への願望

国際医療福祉大学 大学院 乃木坂スクール
2016. 10. 5. 19:45~21:15.

35年経った、今

① 障害者の社会参加をはばむもの

- I. 人と目と心(認識・理解不足と偏見)
- II. ハード面の整備の遅れ
- III. 社会制度・システムの遅れ

地域間格差

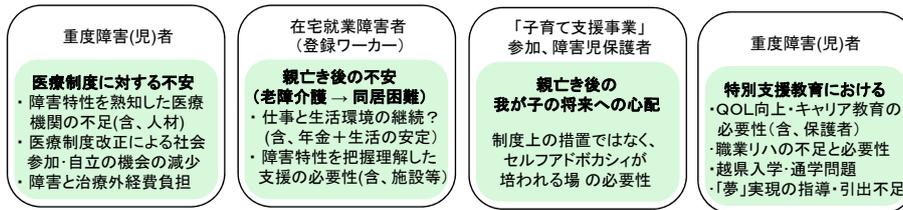
医療の180日問題

雇用・就労 or 支援

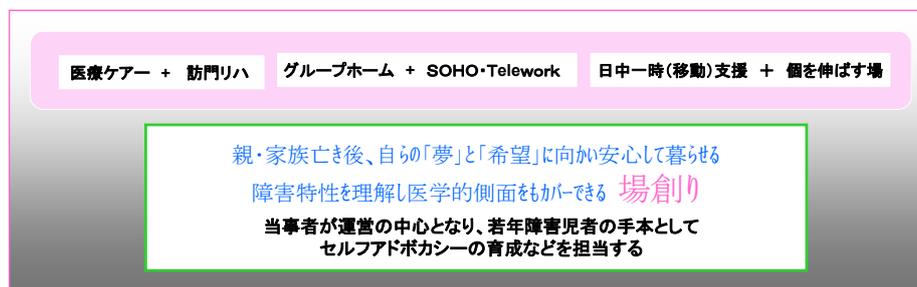
② 障害者が抱える問題点・課題

- I. 情報の不足
- II. 介護・介助の不安
- III. 交通アクセスの問題
- IV. 就労への願望

これまでに浮かび上がってきた 問題点・課題



望まれる支援環境(提案)

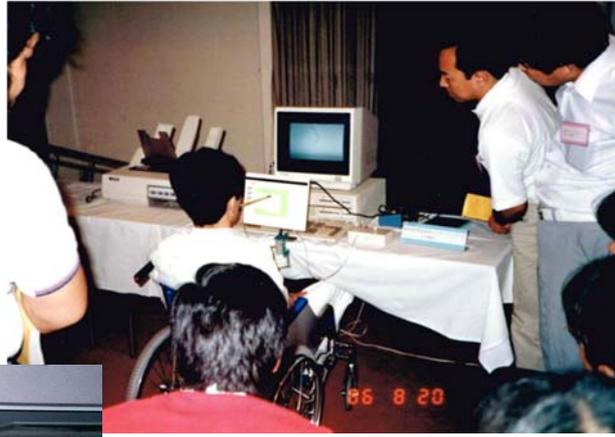


障がい児・者の社会参加を考えると

- ・ 周りが限界をつくらない
- ・ 肉親に寄せる
思いやり、心のゆとり



今、
私の恩人が …



恩おくり…

Life Work

谷垣前幹事長へ

★ 谷垣幹事長と同じ頸髄損傷に見舞われながら …



ご静聴 ありがとうございました！

これからも、

二人、二脚、4輪で頑張りますので
よろしくお願い致します。

Mail : uemura@vmkobo.com

